

## 第7回朋武館空手道選手権大会出場選手募集

この大会は体重別でも初級と上級に分かれているので初めての方でも参加しやすい大会です。

日時： 令和7年11月23日(日)午前10時00分より (午前9時集合 計量開始)

場所： 春日井市総合体育館 第2競技場  
春日井市鷹来町 4196-3 TEL 0568-84-7101

主催： 空手道 剛柔流 朋武館

競技方法： ①組手トーナメント(硬式ルール) ②形トーナメント

推薦選手： 自由参加

競技種目： 【組手の部】 詳細は裏面参照

- 一般有段(無差別)●一般有級 軽量級(65kg以下)●一般有級重量級(65.1kg以上)
- 一般シニアの部(40歳以上) ※年齢によって分けるかもしれません。
- 女子高校/一般 ※有級有段を人数によって分けるかも知れません。 ●女子中学生
- 男子中学生・軽量級(40kg以下)・中量級(50kg以下)・重量級(50.1kg以上)
- 小学生上級(男女混合)  
20kg以下・25kg以下・30kg以下・35kg以下・40kg以下・45kg以下・  
45kg 超級(45.1kg以上)
- 小学生初級(男女混合)  
20kg以下・25kg以下・30kg以下・35kg以下・40kg以下・45kg以下  
45kg 超級(45.1kg以上)
- 幼児(園児)

【形の部】(中学生・高校生は一般となります) 詳細は裏面参照

- 小学生低学年初級●小学生低学年上級●小学生高学年初級●小学生高学年上級
- 一般初級●一般上級

参加費： 一般・高校生 5000円 → 2種目 6000円  
小・中学生 4500円 → 2種目 5500円  
\* 傷害保険代を含む(昼食はありませんので各自でご持参ください)

表彰： トーナメントの表彰は、優勝・準優勝・3位までとします。(3位決定戦は行いません)  
出場選手6名までは優勝のみ  
7名~10名までは優勝・準優勝  
10名以上は優勝・準優勝・3位(2名)

エントリー申込： 参加希望者は各自申込みQRから申込み入力フォームに必要事項を入力後  
エントリー料を道場長にお支払いください。  
※10/5の昇段級審査を受験される方はの結果確認後エントリーしてください

切： 10月12日(日)までに右のQRコードから  
朋武館大会入力フォームに各自入力ください

入力フォーム⇒



申込用QR

詳細・注意事項

【組手の部】

※朋武館大会の組手競技は小学生・一般有級は体重別となっています。  
体重別の趣旨として、選手各個人個人が自分の体重や体調の把握をする事にあります。**間違っても小中学生の成長期に減量はしない様をお願い致します。** 出場予定階級に当てはまる様に申し込み下さい。(成長分を見越して体重を記入下さい。アンダーの場合は問題ありませんが、5kg以下の場合は、安全上出場を調整・辞退していただく場合もあります)

**※計量は個別に行います。測定時に測定者の指示に従う様をお願いします。**

**指示に従わない場合は不正とみなし失格とする場合もあります。**

**※体重オーバー時のペナルティ(あくまでも救済措置です。出場階級の体重以下でお願いします。)**

・0～1000g以下 減点0・1001g～1500g以下 減点1・1501g～2000g以下 減点2・

2001g以上 審判団・大会関係者協議し決定します。(失格もあります)

※初級は10級(白帯)～5級までとし、上級は4級～1級～有段とする。但し、部門の人数によっては中級クラス(5級・6級)を設ける可能性があります。

※上位階級に参加する事は可能ですが、1階級上までとします。

※出場予定階級よりオーバーした場合は、全ての試合において減点スタート(相手に1～2点)とします。

又、明らかな体重オーバーの選手は競技の上失格とします。

※高校生は全て一般部とします。

※各クラス参加人数により階級を分ける可能性はあります。(女子部・中級クラス・シニア等)

※中学生60kg以上の選手は、級に関係なく一般有級軽量級に出場となりますが、参加人数と出場選手によってワンマッチなどの組み合わせを行う場合もあります。ワンマッチの場合は前もって連絡を致します。

※各クラスとも4名に達しない場合は、中止又はワンマッチとします。その際は再度ご連絡致します。

中止の場合、参加費はお返し致します。

※形の部 小学生は、参加人数により1～2回戦を基本形 以降は指定形とします。

(4名以下は指定形、8名以下までは1回戦のみ基本形、それ以上は2回戦まで基本形)

※形の部 一般は、全て指定形とします。

※形の部 形の演武時間は2分までとします。(始め!の合図でタイマースタートします)

オーバーした場合は、減点となります。

基本形 ゲキサイ・ピンアン・ヘイアン・タイキョク

指定形 サイファ・セイエンチン・セイサン・セイパイ・ソウチン・クルルンファ

サンセイル・バツサイダイ・カンクウダイ・カンクウショウ等

ルール:硬式空手ルールに則り日本選手権ルールを適用する。

※日本選手権ルール主要項目抜粋

・転倒した相手への寸止めは技ありとする。

・背を向けた相手への寸止めは技ありとする。

・蹴り等のをキャッチ(掴み)してからの攻撃は1回まで有効とする。但し、キャッチする前の攻撃が当たっている場合はその攻撃もポイントとなる。又、掴まれた側の攻撃が相手に当たった場合もポイントになります。

・場外は、一回出た段階で相手に技ありが入ります。

・下段蹴りは一般部のみ認めるがポイントにはならない。繋ぎの技がある事。又、超しに蹴り続ける場合は反則とし減点(相手に加点)・失格となる場合もある。

・下段蹴りや相手の攻撃等で試合続行不能になった場合は相手選手の勝ちとなります。

試合時間:幼児・小学生・中学生 1分30秒 一般 2分

試合進行:本戦 → 延長戦先取り一本 → 判定(どちらかに優劣をつける)